

「平成29年度 学生支援事業建築学部就職ガイダンス」の事業報告（案）

担当 事業部会

日時：平成30年1月11日(木) 午後6時30分～午後8時10分

場所：近畿大学本校 19号館第2教室

対象者：総合理工学研究科(大学院生)、建築学部3年生

参加者約170名

開催の状況

本年度で7回目となる賛八会主催の建築学部就職ガイダンスを賛八会事業部会の学生支援事業の一環として実施しました。

対象者は学部3年生と大学院1年生、昨年同様の学生の自主参加で、3回生の約6割の170名が参加し盛況の中で事業を終えることができました。

開催に当たり建築学部学部長の岩前篤教授からご挨拶があり、「本日の催しは会社説明会ではなく皆さんの先輩が会社における実務経験に基づいて就活に参考となるお話をされるので活用して頂きたい!」とのお話がありました。

次に、賛八会会員の植木秀典常任幹事の司会により進められました。

はじめに、賛八会 西邦弘会長から挨拶があり「一級建築士受験資格要件の留意点の説明、そして就職戦線に臨むにあたり、これまで育ててくれた両親、家族や支えてくださった恩師の方々に対して感謝をして頂きたい。就職戦線に勝つには感謝の気持ちを持って臨むことが最も大切である」と述べられました。

次に、各事業の先輩から、一昨年、事前に学生から質問を頂いた内容を整理して「生きがい(やりがい)/大学時代/業界について/待遇(給与等)/職場環境/就活対策」をテーマに発表しました。

まず、大手住宅メーカー部門の橋本修治先輩、公務員部門の甲斐一行先輩、総合設計事務所部門の植木秀典先輩、建設業部門(総合請負業)の加藤安伸先輩より特に「学生時代に取組んだこと」「会社はどんな人材を求めているか」「困難な時に克服する方法」など、実社会における経験談を熱く語られました。

次に、細川純一副会長から閉会の挨拶があり「社会に出れば約13000名の建築学科の卒業生がいる。賛八会に入会して先輩や他業種の方との交流を深めてもらいたい。」と述べられました。その後、部門別に会場の四隅に質問コーナーを設置し、先輩たちが学生からの質問に熱心に答えました。

最後に、就職戦線を勝ち抜くため、深見邦夫副会長の音頭により参加者全員でエイ・エイ・オーの掛け声を発声しガイダンスが終わりました。



学部長・賛八会会長 挨拶



各パネラー講演



賛八会副会長の掛け声



学部・賛八会 集合写真